

(4) 学校心理士

①資格について

心理学専攻では以下の条件を満たすことにより学校心理士あるいは学校心理士補の受験資格を取得できます。学校心理士は学会連合資格「学校心理士」認定運営機構（以下、「認定運営機構」）が認定している資格です。申請に際しては、下記の Web サイトにて最新情報を必ず確認し、時間に余裕をもって書類をそろえ、提出してください。

Web サイト	「学校心理士」認定運営機構 http://gakkoushinrishi.jp/index.html
---------	--

学校心理士および学校心理士補の認定を申請するためには、学校心理学関連の大学院修士課程において、学校心理学に関する所定の領域に属する科目の単位を取得していなければなりません。法政大学人文科学研究科では心理学専攻が学校心理学関連の修士課程とみなされます。他専攻については、その都度、「認定運営機構」の承認を得ることが必要となります。専攻によっては、心理学専攻の科目を取得しても受験資格が得られないこともありますので、ご注意ください（あらかじめ「認定運営機構」に相談することをお勧めします）。

受験勉強には「認定運営機構」が販売している『学校心理学ガイドブック』などが役に立つと思われます。なお、学校心理士は“職業”ではありません。資格の取得が就職を保証するわけではないことをご理解ください。

その他、学校心理士に関する質問は担当教員までお願いします（渡辺：emywata@hosei.ac.jp）。

2011 年度入学者より申請に必要な条件が変更されました（「新基準」）。これまでの条件（「旧基準」）による申請も 2015 年 3 月 31 日までは移行措置として認められます。

②申請条件について

• 「旧基準」による申請条件（2010年度以前入学者適用）

条件1	申請期間は毎年4月から6月末頃です。それまでに下記の対応表中5領域10単位以上を取得しておく必要があります（その後、資格の取得には7科目、14単位以上が必要になります）。つまり、修士課程2年次に受験するためには1年次の間に5科目10単位以上の取得が必要です。
条件2	条件1を満たした後、大学院入学後に1年以上の学校心理学に関する専門的実務経験が必要です。ただし、教員で大学院に在学の場合には大学院入学直前の5年間の専門的実務経験をあてることもできます。

(注1) 条件2を満たせない場合には学校心理士補を申請することができます。ただし、条件1は満たさなければなりません。学校心理士補を取得した場合、5年以内に十分な専門的実務経験を積むことで、学校心理士の資格認定を申請できます。詳しくは「認定運営機構」のWebページからダウンロードできる最新の「手引書および申請書」を参照してください。

(注2) 学校心理士・学校心理士補の資格取得を希望する学生は、この件に関するガイダンスに必ず出席してください。ガイダンスは4月に開催される新入生オリエンテーションにて行われます。

(注3) 申請時には本要項の「学校心理士」のページと、取得した科目のシラバスのコピー（その科目を履修した年度のもの）が必要です。

今年度開講される申請可能な授業（「旧基準」における対応表）

学校心理士・補取得のために必要な科目	必要単位数	対応する科目	担当者名	単位数
教育心理学	2	学習心理特論	藤田 哲也	2
		学習指導特論	藤田 哲也	2
		言語心理特論	福田 由紀	2
発達心理学	2	発達心理特論	渡辺 弥生	2
臨床心理学	2	精神保健特論	松永 直樹	2
		臨床心理特論	森 美保子	2
障害児の教育と心理	2	障害児心理特論	奥田 健次	2
生徒指導・進路指導	2	生徒指導特論	小澤 真	2
教育評価・心理検査	2	心理アセスメント演習	杉山 崇	2
学校カウンセリング	2	学校カウンセリング特論	渡辺 弥生	2
		学校コンサルテーション演習*	島宗 理	2

※本年度休講

• 「新基準」による申請条件（2011年度以降入学者適用）

「新基準」では申請条件が大きく変更され、授業単位数による規定から、授業内容にまで踏み込んだポイント制度による規定に変わりました。詳しくは「認定運営機構」のWebページから「大学院新基準に関して」の資料をダウンロードして熟読してください。

心理学専攻では「新基準」のうち、授業により認定可能な8科目（合計40ポイント以上）を、認定可能な授業科目として提供します。基礎実習（「心理教育的アセスメント基礎実習」と「学校カウンセリング・コンサルテーション基礎実習」）は開講しませんので、「認定運営機構」が東京と大阪の2カ所で8月に開講予定の認定講習会を受講してください。

条件1	申請期間は毎年4月から6月末頃です。それまでに下記の対応表中、5科目10単位以上を取得しておく必要があります。また、大学院修了までに残りの3科目と基礎実習の単位修得が予定されていることを「履修登録科目確認通知書」等で証明する必要があります（その後、資格の取得には8科目、40ポイント以上が必要になります）。なお、ここでの〈科目〉は下記の表の一番左側の列の〈科目〉のことを意味しています。下記の表中、左から三列めの〈授業科目〉のことではありませんから注意してください。たとえば「2. 教授・学習心理学」〈科目〉を取得するためには「学習指導特論」と「学習心理特論」の2つの〈授業科目〉が必要になるということです。
条件2	条件1を満たした後、大学院入学後に1年以上の学校心理学に関する専門的実務経験が必要です。ただし、教員で大学院に在学の場合には大学院入学直前の5年間の専門的実務経験をあてることもできます。

- (注1) 条件2を満たせない場合には学校心理士補を申請することができます。ただし、条件1は満たさなければなりません。学校心理士補を取得した場合、5年以内に十分な専門的実務経験を積むことで、学校心理士の資格認定を申請できます。詳しくは「認定運営機構」のWebページからダウンロードできる最新の「手引書および申請書」を参照してください。
- (注2) 学校心理士・学校心理士補の資格取得を希望する学生は、この件に関するガイダンスに必ず出席してください。ガイダンスは4月に開催される新入生オリエンテーションにて行われます。
- (注3) 申請時には本要項の「学校心理士」のページと、取得した科目のシラバスのコピー（その科目を履修した年度のもの）が必要です。
- (注4) 法政大学文学部心理学科を卒業した学生で在学中に大学院の対応科目を履修し、単位を取得したことを示す「R」認定を申請、受理された場合にはその単位を申請に適用することが可能です。

今年度開講される申請可能な授業（「新基準」における対応表）

学校心理士・補取得のために必要な科目	必要ポイント数	対応する授業科目の内容とポイント数	担当者名	授業科目単位数
1. 学校心理学	5	学校コンサルテーション演習：5ポイント (1) 学校心理学とは (2) 心理教育的援助サービスのモデル (3) 学校心理士の活動 (4) 教師・保護者らとのチーム援助 (5) 学校心理士の倫理	島宗 理 (本年度休講)	2
2. 教授・学習心理学	5	学習指導特論：4ポイント (1) 学校教育の基盤としての教授・学習心理学 (3) 動機づけ (4) 学習指導と授業 (5) 学級集団とその組織化	藤田 哲也	2
		学習心理特論：1ポイント (2) 記憶と理解	藤田 哲也	2
3. 発達心理学	5	発達心理特論：4ポイント (1) 学校教育の基盤としての発達心理学 (2) 認知・思考の発達 (3) 自己意識の発達 (4) 社会性の発達	渡辺 弥生	2
		言語心理特論：2ポイント (2) 認知・思考の発達 (5) 言語の発達	福田 由紀	2
4. 臨床心理学	5	精神保健特論：5ポイント (1) 学校教育の基盤としての臨床心理学 (2) 心と行動の問題 (3) 多様な臨床心理学アプローチ (4) 学校における児童生徒の問題 (5) 心理臨床等の専門家と専門機関	松永 直樹	2
		臨床心理特論：5ポイント (1) 学校教育の基盤としての臨床心理学 (2) 心と行動の問題 (3) 多様な臨床心理学アプローチ (4) 学校における児童生徒の問題 (5) 心理臨床等の専門家と専門機関	森 美保子	2
5. 心理教育的アセスメント	5	心理アセスメント演習：5ポイント (1) 心理教育的アセスメントとは (2) 心理教育的アセスメントの方法 (3) 心理検査の活用 (4) 学級・学校のアセスメント (5) 教育評価	杉山 崇	2
6. 学校カウンセリング・コンサルテーション	5	学校カウンセリング特論：5ポイント (1) 学校カウンセリング・コンサルテーションとは (2) カウンセリング (3) コンサルテーション (4) コーディネーション (5) 学校カウンセリング・コンサルテーションの実践上の諸問題	渡辺 弥生	2

学校心理士・補取得のために必要な科目	必要ポイント数	対応する授業科目の内容とポイント数	担当者名	授業科目単位数
7. 特別支援教育	5	障害児心理特論：5ポイント (1) 特別支援教育とは (2) 障害の概念と特別な教育ニーズ (3) 実態把握と相談支援 (4) 個別の指導計画と個別の教育支援計画 (5) 校内委員会と支援体制	奥田 健次	2
8. 生徒指導・教育相談、キャリア教育	5	生徒指導特論：5ポイント (1) 生徒指導とは (2) 生徒指導の体制と諸問題 (3) 教育相談の意義と内容 (4) キャリア教育の意義と内容 (5) キャリア教育の具体的な展開	小澤 真	2